

2026年度事業計画書

(2026年4月1日から2027年3月31日まで)

公益財団法人

りそなアジア・オセアニア財団

アジア・オセアニア地域は今、目覚ましい経済発展を遂げる一方で、環境課題や社会構造の変容という大きな転換期を迎えています。

当財団は2026年度、この躍動する地域の「知」と「未来」を繋ぐ架け橋としての役割をさらに深化させ、セミナー、助成、環境の三事業を軸に展開してまいります。対話と助成の両輪で、地域が育む多様な価値を尊重し、持続可能な社会の実現へ向けて、ステークホルダーの皆様と共に確かな一歩を踏み出してまいります。

1. セミナー事業の実施

日本や世界の最新経済情勢や、アジアの最新ビジネス情報、経営戦略、環境問題など、企業経営者へ関心の高いテーマのセミナーおよびシンポジウムを開催します。今年度は5回の実施を予定し、うち1回は財団が実施する環境事業の趣意に沿った内容のシンポジウムを開催します。開催方式は、会場参加とオンライン視聴双方に対応できるハイブリッド形式でおこなう予定です。

2. 助成事業の実施

名称を「アジア・オセアニア研究助成」とし、以下の助成を実施します。（助成支出上限額：29百万円）

(1) 調査研究助成

我が国とアジア・オセアニア諸国・地域との間の相互理解の増進に寄与することを目的とし、アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野（社会、文化、歴史、政治、経済等）の調査・研究並びにこれ等の活動を行う者（共同研究プロジェクトを含む）に対する助成を行います。特に政府などの公的機関や一般企業からの支援を得にくい若手研究者（40歳未満の方）への助成に重点を置いています。

(2) 国際学術交流助成

我が国とアジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野における国際学術交流を目的とした国際会議、シンポジウム、講演会等の開催や人材招聘・人材派遣、

並びにこれ等の活動を行う者に対する助成を行います。

(3) 出版助成

アジア・オセアニア諸国・地域に関する人文・社会科学分野における調査・研究成果にかかる出版、もしくは出版に準ずるもの、並びにこれ等の啓発・広報活動を行う者に対する助成を行います。

3. 環境事業の実施

アジア・オセアニア諸国や地域における自然環境の保護及び整備を目的とする支援事業。急速な経済発展で自然破壊が進む同諸国・地域の環境問題に向き合い、地域の人々が環境を守りながら共生できる小規模な実践活動や啓発活動、または成功事例の普及および広報活動を「りそな環境助成」として公募し助成します。(助成支出上限額: 18百万円)

また、助成者の活動紹介や助成者間の連携を通じて、財団が支援した活動がより広範囲に発展し、同諸国・地域における環境に関する社会問題解決へ貢献できることを目指します。

以 上